

優秀賞

人生 100 年時代の 仮想デンタルケア・ゲーム

川畑 治輝（修士2年：千葉県）

現代人が思うより、歯にまつわる問題は深刻です。高齢者が後悔することランキングではデンタルケアが上位になることも多いです。子供時代に歯磨きの正しいやり方、虫歯や歯周病の危険性を学んでいます。なのに、実際のところ歯を正しく磨けている人、虫歯が一本もない健康な人は、そうでない人に比べて圧倒的に少ないです。人生 100 年時代の今、歯の健康を損なうことは人生に大きな影響を与えます。だからこそ、歯の健康の重要性を再認識する機会が必要ではないでしょうか。そこで私は、デンタルケア×人生 100 年時代をコンセプトとするモバイルゲームを提案いたします。

ゲーム内には、ヒトの口腔と同様の構造を持つ『仮想の歯』があります。プレイヤーは適切に『仮想の歯』を磨くことで、『仮想の歯』の健康を維持します。もし磨き忘れてたり、適切に磨けなかったりした場合、『仮想の歯』に虫歯や歯周病のリスクが生じます。適切なケアを続けたり、歯科に行くことで回復させることはできます。ですが、重度に悪化した歯は抜けてしまいます。

このゲームで人生 100 年時代を表現するために、現実の一日をゲーム内の一年に対応させます。つまり、現実の 100 日が経過すると、ゲーム内では 100 年が経過することとなり、エンディングに至ります。また経過年数に応じて、子供時代には乳歯から永久歯へ生え変わる、成人頃には親知らずが生えてくる、老化に伴いリスクが高まる、などといったイベントを用意します。一年ごとに獲得するポイントを使うことで、デンタルケアグッズの購入や歯科での治療が行えます。100 年経過時点で残存する『仮想の歯』の本数や、残りポイント数などから最終スコアが計算されます。

このゲームを通じて、歯の健康を維持する難しさや、正しい歯のケア方法などを学べるようにしたいです。老後でも健康な歯を残せる社会となることに、少しでも貢献できることを願います。